

〔避難経路や緩和措置を図示したもの〕

〔避難経路や緩和措置を図示したもの〕

避難経路を 明示すること

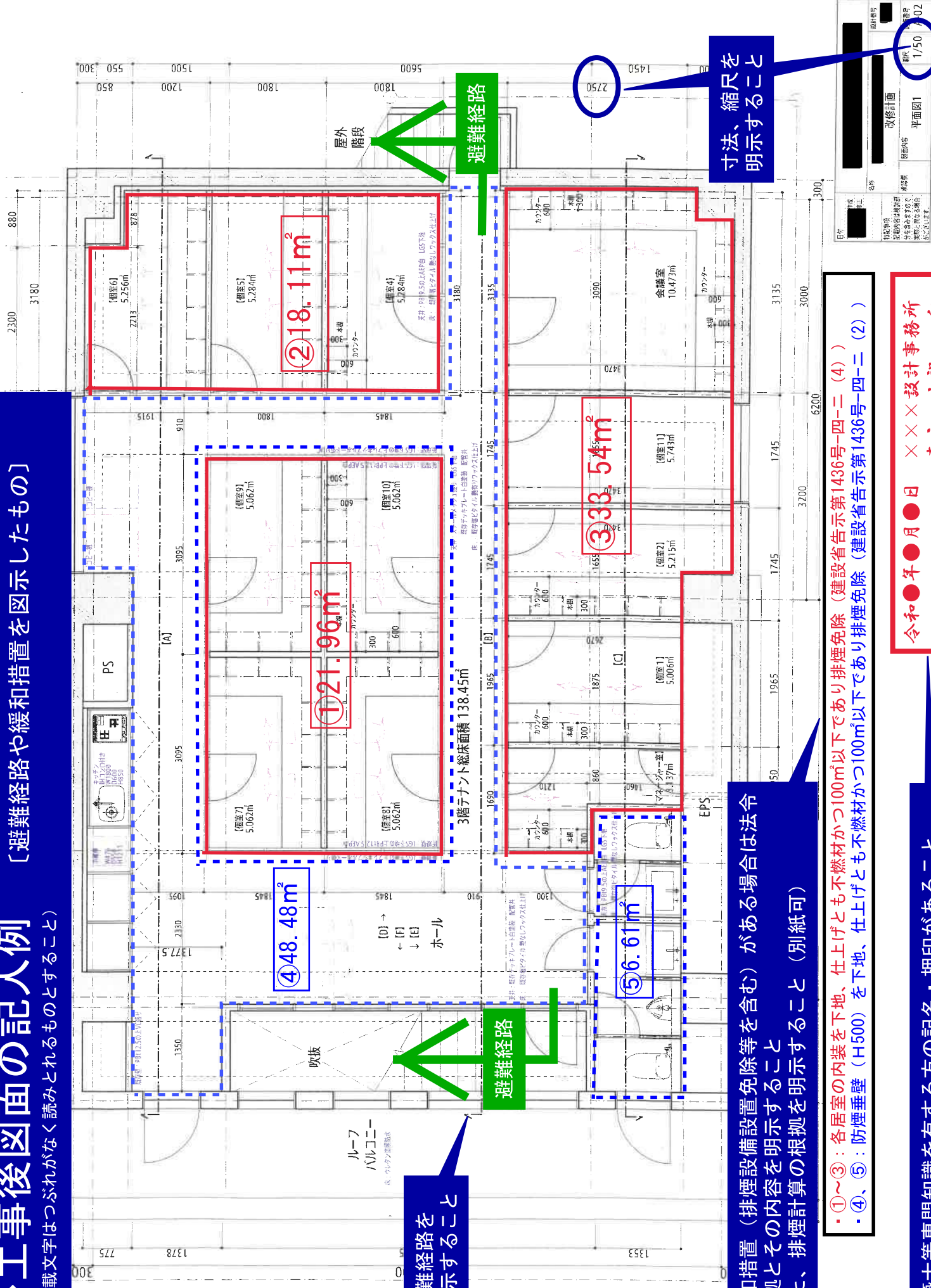
避難經路

緩和措置（排煙設備設置免除等を含む）がある場合は法令
根拠とその内容を明示すること（別紙可）

- ・①～③：各居室の内装を下地、仕上げとも不燃材かつ100㎡以下であり排煙免除（建設省告示第1436号-四-三（4））
- ・④、⑤：防煙垂壁（H500）を下地、仕上げとも不燃材かつ100㎡以下であり排煙免除（建設省告示第1436号-四-三（2））

建築士等専門知識を有する方の記名・押印があること

令和●●年●●月●●日 ●●設計事務所 東京 大郎 印



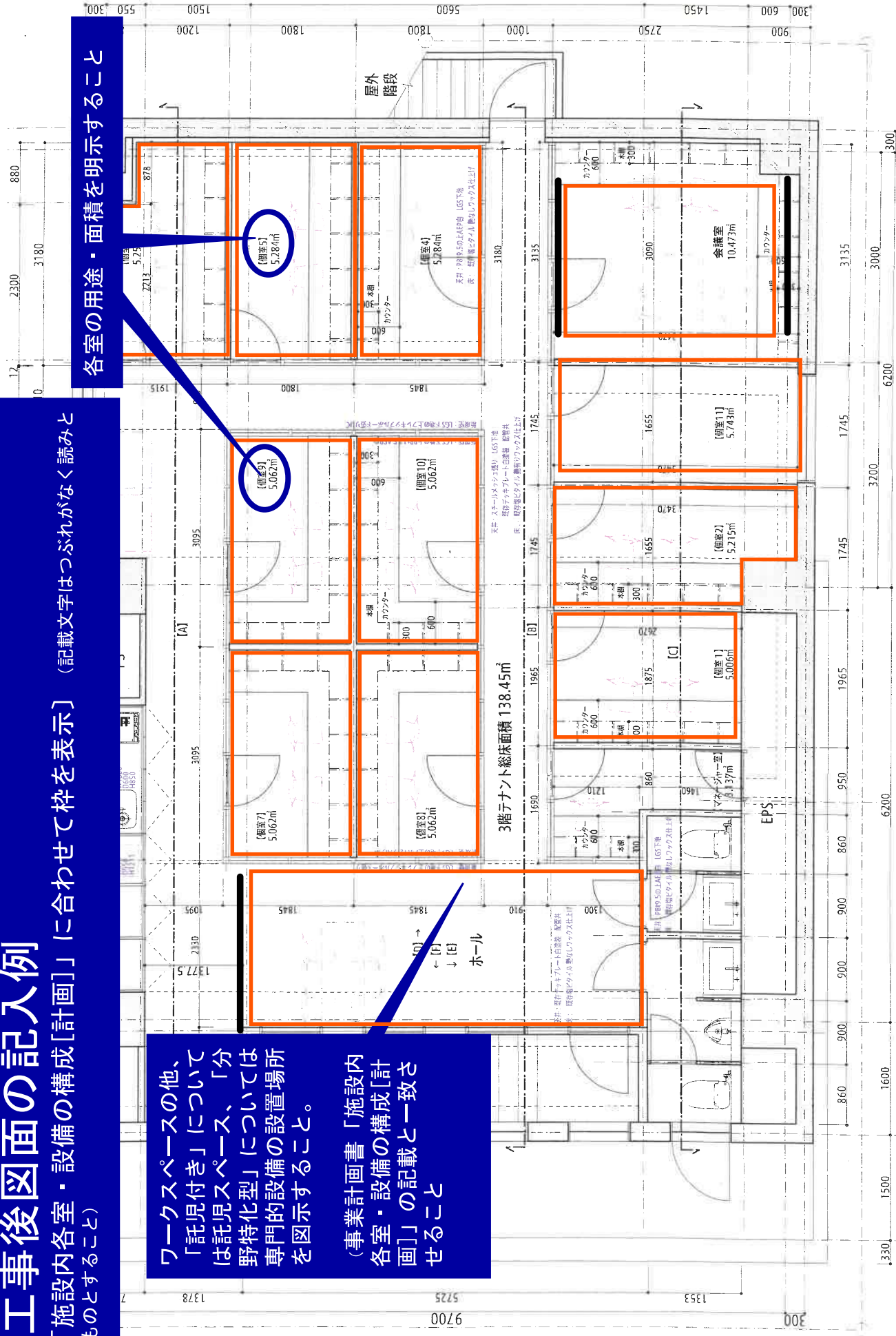
◆工事後図面の記入例

〔「施設内各室・設備の構成[計画]」に合わせ枠を表示〕
れるものとする(こと)

各室の用途・面積を明示すること

ワークスペースの他、「託見付き」については託見スペース、「分野特化型」については専門的設備の設置場所を图示すること。

（事業計画書「施設内
各室・設備の構成[計
画]」の記載と一致さ
せること



日付	氏名	改修計画	設計番号
平成 [redacted] 第2	[redacted]	[redacted]	[redacted]
北郷内田建設事務所 外池田まき子 〒650-0001 大阪府大阪市東淀川区 宮前1-10-15 1F	図面内容	製尺	改修標準
	平面図1	1/50	A-02